

宇宙開発の現状報告

(平成 18 年 10 月 3 日～平成 18 年 10 月 10 日)

平成 18 年 10 月 11 日
宇宙開発委員会事務局

宇宙開発委員会の動き

10 月 10 日(火)

- 計画部会(第 5 回)
【井口委員長、松尾委員、青江委員、野本委員、森尾委員】

宇宙開発に関する国内の動向

10 月 4 日(水)

- 第 22 号科学衛星「ひので」定常軌道確立を完了
【独立行政法人宇宙航空研究開発機構】
独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)が M-ロケット 7 号機により打ち上げた第 22 号科学衛星「ひので」(SOLAR-B)は、初期運用を順調に継続し、定常軌道(太陽同期極軌道、高度約 680 km、軌道周期約 98 分)確立を完了した。
今後、衛星姿勢制御系の最終調整及び望遠鏡電気系の点検を行った後、10 月下旬頃に、3 つの望遠鏡(SOT:可視光・磁場望遠鏡、XRT:X 線望遠鏡、EIS:極端紫外線撮像分光装置)を開口する予定。

10 月 5 日(木)

- X 線天文衛星「すざく」(ASTRO-E)、ブラックホールの時空のゆがみを示す鉄輝線について、これまでにない精度のデータを取得 【独立行政法人宇宙航空研究開発機構】
宇宙航空研究開発機構(JAXA)が平成 17 年 7 月 10 日に内之浦宇宙空間観測所から打ち上げた X 線天文衛星「すざく」(ASTRO-E)は、X 線天文衛星「あすか」で発見されたブラックホールの時空のゆがみを示す鉄輝線について、これまでにない精度のデータを取得した。
本成果は、米国天文学会高エネルギー天文学部門において発表された。また、論文として日本天文学会欧文研究報告(Publications of the Astronomical Society of Japan)の「すざく特集号」(2006 年 11 月 30 日発行予定)に掲載される予定。

宇宙開発に関する海外の動向

10 月 4 日(水)

- ウクライナとアルゼンチン、宇宙利用に関する協力協定を締結 【ウクライナ、アルゼンチン】
10 月 2 日(現地時間、以下同じ)ウクライナ訪問中のアルゼンチンの Jorge Enrique Taiana 外相及びウクライナの Borys Tarasyuk 外相は宇宙の平和利用に関する政府間協力協定に署名した。今回締結した協定の中には、ウクライナ・ブラジル・アルゼンチンの三カ国協力関連の内容も規定されている。

10月5日(木)

- NASA のグリフィン長官、初の訪中を終える 【米】
9月24日、米国航空宇宙局(NASA)の長官として初めて中国を訪問したグリフィン長官は、北京で中国国家航天局(CNSA)の孫来燕(Sun Laiyan)局長との会談を実施した。会談では、両者間の宇宙協力の安定的な発展を確保する努力の下、意見交換のための会合を毎年開催すること、及び両者が協力可能な分野を共同で探索すること等が挙げられた。
また、9月27日、グリフィン長官は、訪中の最終目的地である上海で記者会見を実施した。会見では、両国の有人宇宙活動分野での協力の可能性について現時点では計画はないと述べるとともに、気象・環境分野ではデータの共有が有益であるとの合意ができたとしている。

10月6日(金)

- CSA、スペインのCDTIと協力協定締結 【加、西】
10月2日、カナダ宇宙庁(CSA)は、宇宙機・搭載機器の研究・開発を含む多分野での協力推進を目的として、スペインの産業技術開発センター(CDTI)との協定を締結した。同協定では、研究支援、技術協力など様々な形態での事業協力を支援するとしている。

第35回宇宙開発委員会 議事要旨(案)
(議事次第と重複する情報のため記載を省略)

- 5 出席者
- | | |
|----------------------|------|
| 宇宙開発委員会委員長 | 井口雅一 |
| 宇宙開発委員会委員 | 青江 茂 |
| 〃 | 野本陽代 |
| 〃 | 森尾 稔 |
| 文部科学省大臣官房政策評価審議官 | 藤田明博 |
| 〃 大臣官房審議官(研究開発局担当) | 板谷憲次 |
| 〃 研究開発局参事官(宇宙航空政策担当) | 池原充洋 |
- 6 議 事
- (1) 高品質タンパク質結晶生成宇宙実験成果の概要と評価結果について
高品質タンパク質結晶生成宇宙実験成果の概要と評価結果について、高品質タンパク質結晶生成宇宙実験評価委員会中嶋委員長、独立行政法人宇宙航空研究開発機構(宇宙環境利用センター小林主幹開発員)より説明があった。
(資料委 35-1 参照)
- (2) その他
宇宙開発の現状報告
事務局より説明があった。(資料委 35-2-1 参照)
議事要旨
第34回宇宙開発委員会議事要旨(案)について、原案どおり了承した。(資料委 35-2-2 参照)